



浦添市・泉州市 热烈欢迎

友好都市締結30周年記念



①記念品交換。写真は泉州市からの記念品で錫製の船の工芸品②会場全体で浦添市と泉州市の市歌斉唱③泉州市文化・芸能プログラムのフィナーレ④華やかな衣装で舞う姿が印象的な舞踊⑤まるで生きているような動きをみせた木偶操り人形⑥表現豊かな歌声で観客を魅了した南音⑦気迫のこもった南少林武術⑧浦添市役所訪問。多くの人々が中国の旗を振りながら出迎えた⑨式典受付の琉球交易港図屏風の前で集合写真⑩市役所1階ロビーで行われた泉州市パネル展⑪てだこホール前の記念植樹⑫琉球舞踊(浦添市文化協会)⑬空手演武(浦添高等学校空手道部)⑭箏曲演奏(浦添市文化協会)⑮太鼓・獅子舞演舞(鼓衆若太陽)

浦添市・泉州市友好都市締結30周年記念ロゴ
このロゴは幾何学模様特徴の中国格子をモチーフとし、友好都市締結から「30」年という節目と、友好都市である浦添市と泉州市が仲良く並び合う様をイメージしています。

陳主席は「今回の交流をきっかけに引き続き文化や経済、人的交流などを深め、明るい未来に向かって共に励んでいくことを祈念したい」とあいさつし、更なる友好を誓いました。

1372年、浦添市に居城を構えていた中山王察度が朝貢のために明の太祖洪武帝の下へ、弟・泰期を初めて遣わし、その時入港したのが現在の泉州・后渚港といわれています。このような歴史的な交流を受け、1988年9月に友好都市として締結してから、両市は文化や教育、スポーツなどあらゆる分野にわたり交流を重ねてきました。

浦添市と泉州市の交流の歴史は古く、

式典の芸能プログラムでは、泉州市を代表する伝統芸能の木偶操り人形や南少林武術など泉州市の芸能団による数多くの演目が行われました。また、祝賀会では琉球舞踊や空手などが披露され、お互いの伝統芸能を一堂に見ることができた貴重な機会となりました。

9月25日から27日の3日間、泉州市から中国人民政治協商会議泉州委員会陳燦輝主席を団長とする19人の友好訪問団が浦添市を訪れ、浦添市泉州市友好都市締結30周年を祝い、記念式典および祝賀会が盛大に行われました。

**交流で深まる絆
友好をこれからも**

